

石城時報

日四廿
印刷所 加納活版所
發行所 石城時報社
一部金貳圓 一月金拾圓
廣告料 一行十二字拾五字拾
日刊（日曜祝祭日翌日休刊）

平市軍事議會

三十日創立總會

來月上旬慰問方法決定

平市出身軍人遺家族慰問を以て二十四日午後一時から初
目的とする軍事議会の開き打合せをなす。
幹部會は二十四日午前十時
市役所に開き具体的方法を
協議したが、来る三十日午
前十時から創立總會を開き
陣容を整へた上九月上旬慰
問の具体案を決定する事と
なつた。

手當を献金

湯本消防組自動車班小池宗
吉氏以下十二名は六ヶ月間
の手當二十九圓二十錢を國
防費として杉山陸相宛送つ
たが、二十三日陸軍學藝技
術獎勵寄附金但し時局柄國
防費財源のため採納され
た旨通知があつた。

公會堂

建設委員會

平市公會堂建設臨時委員會
の旨通知があつた。

國威宣揚と戦勝を

飯野八幡に祈願

明日市役所主催で

平市役所では二十五日午前名を募集中であるが、その
十時から市會議員、各區長、要項左の如くである。
各種團體幹部等に通知し、縣一、職工募集要項
社飯野八幡神社に於て
國威宣揚並に戦勝祈願をな
すが、一般市民の参加も歡
迎する。

職工募集

日本網管で
神奈川縣川崎市日本網管株
式會社では職工千八百五十

石城体協選手

平第三校に合宿

縣下大會に必勝を期す

體育協會石城支部は既報の
如く来る九月二十三日若松
市に開催される縣下大會に
備へ二十四日から五日間平
第三校に合宿猛練習を行ひ
必勝を期す事になつたが、
各種目の出場選手は左の如
く決定した。

- ☆陸上競技(二十五歳以下)
- 百米平第三根本芳男、勿
- 來高野川正夫、走市跳泉
- 丹野富士夫、入山森山東
- 吾、平三根本芳男、走高
- 跳高久藤井四郎、入山森
- 山東吾、泉丹野富士夫、
- 砲丸投勿來尋浦正照、豊
- 間根本常夫、上遠野齋藤
- 貢、八百米織走平第三根
- 本芳男、泉丹野富士夫、
- 入山森山東吾、勿來高野
- 川正夫、(二十五歳以上)
- 百米小名濱草野仁、入山
- 佐藤吉雄、四百米植田練
- 尾文雄、草野田口一男、

籠球豫選

九月十一日舉行
市内各小學校を始め郡下の
各小學校児童は今秋開催さ
れる郡下籠球大會の覇權を
目ざし猛練習を行つてゐる
が、第三方面部第一外十六
校の豫選は来る九月十一日
平第一校グラウンドに開催さ
れる事になつた。

喧嘩兩成敗

盆踊の夜の廓の組討ち

三名傷害罪で起訴

東京市本所區駒形町目二近の畑の中で組討ちを演じ
一ペンキ屋西村春男(二五)であるうち平署員に檢舉さ
同小見三郎(二三)群馬縣關れたものである。小見は三
田郡生れ市内鎌田町貸座敷年前任吉樓に登樓し客引柄
住吉樓客引柄本久藏(四四)本から三圓を借りたが同日
の三名は二十四日平検事局それを催促されたので喧嘩
大脇檢事が取調へ何れも傷となり小見の同僚西村も加
害罪で起訴されたが、右三つて立廻りを演じたもので
名は去る二十一日舊盆十六あつた。

内郷校増築問題

起工徒ら遷延

内郷村の學校増築は去る八
月三日附縣の認可指令に接
したが、村當局は學校増築
に關して磐城炭礦へ寄附金
を條件として高坂校の建築
土木の工事を二万八千で請
負はした爲めに急を要する
學校増築が未だ起工するに
至らず、各關係者を啞然た
らしめて居るが、増築起工
の認めに接しながら延
引されて居る理由と見られ
るものは
一、高坂校の建築土木豫算
二、萬八千圓は諸物價の昂

内郷青年

委員會に於て各炭礦へ寄
附の交渉を行ひ入山二千
五百圓、五炭礦一千圓は
磐城の寄附關係並に余
りに多額との理由で個々
によつて寄附を蒐集せら
れ度いと村議若松氏が村
長に各炭礦の意志を傳へ
たので狼狽村議中村氏に
前案通り極力取調め方を
依頼しつゝあるため
等であるが、學校増築延引
の原因と見られて居る磐城
の寄附問題は從來の指定寄
附金増額問題の誠意もあり
今回の寄附は延期してはこ
の意見が濃厚となつた爲め
起工も圓滑に進展されるも
のであらう。

芝浦製作所

見習工募集
横濱市鶴見芝浦製作所では
機械工作、仕上、組立、運
搬等の見習工約三百名を募
集中であるが、人員約三百
で専ら以上十六才から二十
四才迄の者で申込は九月十
日迄十三日平第一校で採用
試験を行、希望者は平職
業紹介所に申込されたい。

木戸驛附近

衝突事件公判
傍聴人益る
木戸驛附近でバスと急行列
車が衝突した事件の機關手
仙臺市阿部榮五郎(四二)小
名濱町小濱長太郎氏方自動
車助手澤田勇(二二)兩名に
係る業務上過失傷害致死事
件の公判は二十四日平區で
開いたが、傍聴人は廷内外
に溢れ雑踏を呈したので平
署員が整理に當つた状態で
あつた。

清光院法要

内郷
村内町清光院法要では二
十五日(舊二十日)恒例の檀
信徒の法要大施餓鬼を營
むが、同宗僧侶二十數名
の讃經、説教、念佛講中の
念佛等あり盛況を豫想され
てゐる。

少年家出

双葉郡大
堀村井出松守雄(十九)は
四五日前フナリ家出して
たが小名濱遊のカマエドに
潜伏してゐるらしいからと
二十四日親元から平署に捜
索方を願ひ出た。

草野、吉田博士

歡迎會
上小川村出身醫學博士草野
與平、吉田孝至兩氏の歸郷
を機とし村では磐崎村長等
が發起となり二十二日小學
校で歡迎會を開いた。

魁文堂

發賣元
一瓶二〇錢

藥劑士堀功調劑

よく効く神效水
めぐすり

魁文堂

發賣元
一瓶二〇錢

井坂醫院
 產科 婦人科 花柳病科
 平市田町(電話五五九番)

高久病院
 內科 小兒科 耳鼻咽喉科
 藥劑科 外科 花柳病科
 院長 高久忠 副院長 赤羽清
 局長 佐竹菊雄
 平市田町(電話五二二番)

和洋銅鐵金物問屋
久益屋商店
 諸橋久太郎
 電話九九番

吸入用酸素純度99%
 度量衡 秤ノ取締 秤ノ取締 秤ノ取締
關内藥局
 材料一式 電話四〇番

三井質店
 公債・債券・質物一般
 平市田町(電話六〇六番)

耳鼻咽喉科専門
鈴木醫院
 醫學士 鈴木正男
 平市田町藤田女學校前(電話五八番)

消食散
 二百年の歴史を有する
 家傳靈藥 相馬ハンサキ
 一名かけの藥
 代理店 平市大町 丸龜商店
 電話一三三番

イワキサロン
 食事 喫茶 酒場
 町田・平 (二五三電)
 男給の店

胃腸病専門
松村醫院
 內科 胃腸病科 花柳病科 性病科
 泌尿器病科 皮膚病科 肛門病科
 平市南町(電話七〇一)

土地・建物・電話金融
乾産業合資會社
 種狸分讓
 平市播磨小路一
 電話五五五番

耳鼻咽喉科
大和田醫院
 入院自炊の便あり
 平市南町(電話一七〇番)

内臓外科
安齋醫院
 新設 產婦人科
 醫學士 黒澤廣
 平市田町 電話四七五

花柳病科 泌尿器科 皮膚科
江尻醫院
 診察 午前八時ヨリ 午後九時マデ
 平市田町(電話六九一)
 醫學博士 江尻伊三郎

北川外科
 內科 一般 泌尿器科
 平市新川町二七(諸橋醫院跡)
 醫學博士 北川芳夫
 技師 小林良次
 電話四六四番

石城中小商工互融會
 太平火災海上保險株式會社中央代理店
 事務所 福島縣平市播磨小路一番地 電話五五五番
 小名濱方部 湯本方部
 小名濱町古港 湯本町天王崎
 菊田方部 相原支部
 植田町臺町 原町東一番町

互融會事業報告 七月中
 融通口數 三〇〇口 滿期拂戻口數 二〇〇口
 融通金額 七、三三〇、〇〇〇 滿期拂戻金額 一、〇〇〇、〇〇〇
 概況 昭和十二年七月末現在
 會員數 七、八〇〇口
 世帯數 五、一四四戶
 積立金額 九七、四九二、三三七
 融通金額 三、〇四〇、〇〇〇
 融通金回収高 四九、六三三、〇〇〇
 滿期拂戻口數 二、三三〇口
 滿期拂戻金額 一、〇〇〇、〇〇〇